

令和6年度 第4回定例庁議 議事報告

開催日時：令和6年7月11日（木）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

いよいよ夏本番を迎え、毎日暑い日が続いているので、体調管理に十分気を付けてほしい。

8月24日の石和温泉花火大会は、5年ぶりの1日開催となり、20周年記念としてドローンショーも同時開催する。私も各方面に宣伝をかけているので、当日は例年よりも多くの方が訪れると予測している。現在、この花火大会の協賛金をつのっているところであり、その貴重な財源を最大限に有効に使い、20周年にふさわしい花火大会としたい。成功裏に終わるよう準備等含め当日は、多くの職員の協力をお願いする。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 笛吹市立地適正化計画の策定について（建設部）

説明：建設部長

【説明内容】

資料に沿って説明（まちづくり整備課長）

【質問意見等】

（市民環境部長）

立地適正化計画を策定することで、公共施設の解体工事などに関して国の補助金等の支援措置を受けられるとの説明があったが、一方で市民

環境部に関して言えば、温泉施設を所管している市民活動支援課や環境推進課が今回のヒアリングの対象部署に入っていない。これには何か理由があるのか。

(まちづくり整備課 計画指導担当)

今回のヒアリングは、各都市機能や居住区域を決めるに当たり、一般的に担当課になり得る部署を対象課として選定した。公共施設の解体という観点でヒアリング対象課を絞っていないため、市民活動支援課や環境推進課は入っていない。今後、委託事業者とも相談する中で、ヒアリング対象課への追加を検討する。

(総務部長)

計画策定専門委員会は、都市計画審議会の中に設置するのが良いのか、それとも別に設置するのが良いのかをよく検討してほしい。また、メンバーが多すぎると、議論が中々前に進まないということも懸念されるので、委員会の人数やメンバーについては、市長、副市長にも相談する中で慎重に選定作業を進めてほしい。

(まちづくり整備課長)

計画策定専門委員会については、都市計画審議会の中に設置したいと考えている。メンバー選定については、市長及び副市長と協議しながら進めていく。

(保健福祉部長)

立地適正化計画の策定については、平成28年度よりも前から度々話題に上がっていた。その時は、都市機能が特定の地域に一極集中することが望ましくないということのほか、基盤整備の予算が石和地域に集中することが懸念されること、住民や議会の理解を得るのが難しいことなども議論の中で出たことを記憶している。

そのような経緯がある中、スケジュール表に議会への説明のことが何も記載されていないが、その辺りのことはどう考えているか。

(まちづくり整備課長)

スケジュール表への記載は漏れているが、住民説明会の前には、議会に対しても説明を行う予定である。

(保健福祉部長)

私の立場で言うことではないかもしれないが、最近議会からは、政策的に進めることについてはなるべく早い段階で議会にも説明してほしいとの話が出ている。そのことも含め、しっかり対応しておいてほしい。

また、ヒアリング対象課に障害福祉課を追加してほしい。令和6年3月に制定した障害者基本条例では、市の施策を決定する時は障害者福祉の視点を盛り込むよう努めることとしている。

(まちづくり整備課長)

承知した。障害福祉課をヒアリング対象課に追加する。

(副市長)

それ以外の部においても、ヒアリング対象課に追加してほしい部署がある場合には、まちづくり整備課に申出を行うこと。

(市長)

事業を進めるに当たり、市民や議会に対する説明は、丁寧にしっかりと行うこと。

(まちづくり整備課長)

承知した。

4 その他

※令和6年度第5回定例庁議

8月8日(木) 午後1時15分～ 本館3階302会議室

5 閉会

午後1時50分閉会